

計画						実施及び分析													
事業計画（提案内容）						R5	R6	R7	R8	R9	実施内容	R5	R6	R7	R8	R9	自己評価	備考 (次年度に向けて)	
項目	階層1	階層2	階層3 中見出し	提案内容															
4	(3)	-	1)救命に係る職員配置・研修	①上級救命講習を責任者及び副責任者が受講 ②普通救命講習を全職員が受講 ③毎年、防災訓練時に緊急時の対応を確認 ④子どもを対象に使用できるAEDの設置 ⑤応急処置セットを管理事務所に常備 ⑥ボイズンリムーバーを管理事務所に常備、また屋外で作業を行う職員は常備 ⑦緊急連絡体制図を管理事務所の目立つ位置に掲示	●	●	●	●			●	●							
			2)急病人等が生じた場合の対応	①管理事務所において速やかに急病人の応急手当を実施 ②緊急連絡体制図にもとづき速やかに関係機関に連絡	●	●	●	●				●	●						
5	(1)	ア	2)花き愛好者団体の活動充実についての具体的な取り組み	①専任スタッフによる愛好者団体との定期的な話し合い・打ち合わせの実施 ②花き愛好者団体の協議会を開催 ③花き愛好者団体による展示内容の充実や新規団体の誘致 ④花き愛好者団体の活動内容、展示会情報を発信 ⑤花き愛好者団体の新規会員募集をサポート	●	●	●	●				●	●						
			3)花き愛好者団体の展示会の魅力アップのための具体的な取り組み	①貸出備品やPOPの充実 ②ディスプレイのアドバイスや相談を受付 ③来園者目録の展示を愛好者団体とともに実施	●	●	●	●				●	●						
			4)菊花展の魅力アップのための具体的な取り組み	①より魅力的な展示にするための新たな取組みの提案 ②新規客層の集客	●	●	●	●					●	●					
		イ	2)新規団体の展示活動の開拓への具体的な取り組み	①展示実績データをもとにした関係者各所へアプローチ ②類似施設との連携 ③人気展示や隠れた優良展示の発掘・誘致	●	●	●	●				●	●						
5	(2)	ア	2)企業・団体との連携	①地域連携を担う職員として、広報・協働マネージャーを配置 ②日本植物園協会、県博物館協会、鎌倉市観光協会への入会 ③町内会、神奈川県商工会議所連合会への参加 ④愛好者団体や地域住民との協議会を実施 ⑤企業のCSR活動の誘致 ⑥県や地域の事業に積極的に協力・参加 ⑦花菜ガーデンとの連携	●	●	●	●				●	●						
			3)近隣教育機関との連携	①ITツールを駆使した教育機関向け体験学習プログラムの提供 ②職場体験、インターシップの受け入れ ③幼稚園・保育園向けの教育プログラムを提供し、園児が定期的に訪れる仕組みを設計 ④地元企業・教育機関と連携した学習プログラムの提供 ⑤学童と連携した学習プログラムの提供	●	●	●	●				●	●						
6	-	-	節減努力等	①効率的な管理経費の執行に努め、神奈川県内の財政負担を減らす努力	●	●	●	●				●	●						
7	(1)	-	2)業務内容	①責任者：日本植物園協会加入施設において責任者の業務経験がある職員を配置 ②副責任者：鎌倉市内において長年緑地管理業務に携わってきた業務経験がある職員を配置 ③アドバイザー：植物の普及啓発事業全般に監修 ④植物管理マネージャー：植物管理業務および展示に係わる業務経験がある職員を配置 ⑤展示植物管理スタッフ：リーダーとして植物管理業務経験10年以上の職員を配置 ⑥緑地管理スタッフ：鎌倉市公園協会の人材を配置 ⑦施設設備に関する職員の配置 ⑧利用促進に関する職員（催事展示マネージャー、広報・協働マネージャー）の配置	●	●	●	●				●	●						
7	(2)	-	1)委託を行う業務範囲と履行確認の方法	①業者に対して業務開始前の研修を実施 ②KYシートの提出を義務付け ③作業開始前にKY活動の実施を義務付け ④責任者または業務責任者が作業に立ち会い、作業内容を確認・指導を実施 ⑤共同事業体4団体が組織する運営委員会が、四半期に一度委託業務の実施状況を確認 ⑥高木剪定・枯損枝除去は地元造園会社へ委託	●	●	●	●				●	●						
7	(3)	-	1)欠員が生じた場合の職員の確保と業務の引き継ぎ、リスク管理	①各社のストック人材の配置 ②鎌倉市公園協会の持つ地域ストック人材の活用 ③ハローワーク・求人サイト等の媒体を活用した職員の募集(実施継続) ④一つの業務を複数の職員で携わらせることで、退職に伴うノウハウ免失リスクを抑制 ⑤退職前の十分な業務引き継ぎ期間の確保 ⑥業務の各種マニュアルを作成し、引き継ぎ時に活用	●	●	●	●				●	●						
			2)職員の研修計画	①新規雇用職員に対する、就労前の段階での新任研修（全職員） ②基本的技能を身につける接遇研修・安全管理に関する研修（全職員） ③各職務内容に応じた専門スキルを身につけるための専門研修 ④職員が自発的にモチベーション・技術力を向上させるための支援制度 ⑤共同事業体4団体が組織する運営委員会による教育進捗の確認・研修受講状況のチェック ⑥日比谷アメニス本社による教育項目実施支援 ⑦各社人事部、経理部が本施設で雇用する職員の労務・経理管理を実施 ⑧施設管理者会議において、労務・経理管理に関する責任者および事務長への指導を実施 ⑨各種マニュアルの作成、職員教育への活用	●	●	●	●				●	●						

計画						実施及び分析														
事業計画（提案内容）						R5	R6	R7	R8	R9	実施内容	R5	R6	R7	R8	R9	自己評価	備考 (次年度に向けて)		
項目	階層1	階層2	階層3 中見出し	提案内容																
7	(4)	-	1) 労働時間短縮の取組	①役員会において毎月の超過勤務および勤怠状況を確認、問題がある場合には速やかに指導・改善	●	●	●	●				●	●							
			3) 男女共同参画に係る考え方	①募集の際には性別による業務内容や役職の固定を行いません ②資質・能力のみを採用基準とし、性別にかかわらず平等に採用します ③男女差別につながる表現・言葉を禁止し、セクシャルハラスメントを許容しません ④固定的な性別分業を認めず、地域の慣例等にとらわれません ⑤合理的配慮を怠らず、性別に係わらず活躍できる職場環境を整えます ⑥時短勤務や出勤曜日の希望選択制など、勤務シフトを柔軟に構成することで多様な勤務形態を受け入れます	●	●	●	●												
9	(1)	-	2) 関係する法令・条例等の遵守	①スタッフ研修による法令遵守教育（全スタッフ対象） ②業務前の確認 ③施設設備等の法令に基づく点検・検査等の実施 ④構成各社で組織する運営委員会において執行確認及び四半期に一度内部監査を実施	●	●	●	●				●	●							
			3) 適正な労働条件・労働環境の確保	①非正規従業員については県の臨時的任用職員の時給の賃金単価を参考に給与単価を設定 ②正規従業員については構成各社の内部規約に基づき設定 ③職責や職務内容、個人の能力に応じて各社内部規定に基づき給与を設定 ④責任者の教育による関係法令への理解浸透	●	●	●	●												
			4) 反社会的勢力への対応	①組織として対応します ②外部専門機関と連携して対応します ③取引を含む関係を遮断します ④有事においては法的対応を図ります ⑤一切の裏取引や資金提供を禁止します	●	●	●	●						●	●					
9	(2)	-	2) 大船フラワーセンターでの環境配慮の取組	①植物発生材を100%資源化 ②グリーン購入の推進、及び環境に配慮した商品・サービスの購入、再生紙の活用 ③ごみの減量化啓発及び分別の徹底 ④病虫害の早期発見・早期対応、及び農薬を極力使用しない維持管理 ⑤目標数値を定めた、節水・節電の実施 ⑥再生可能エネルギーに由来する電力を使用 ⑦環境共生意識の普及啓発を目的に、子供たちを対象とするクラフトイベントに剪定枝等を活用 ⑧管理車両への給油はSQ（標準品質）マーク掲示のガソリンスタンドで行い、不正軽油使用を防止	●	●	●	●				●	●							
9	(4)	-	2) 具体的な取組 ～施設設備等、ハード面での合理的配慮の提供～	①積極的な姿勢で問題点の把握および改善策の実行 ②バリアフリーマップの作成 ③情報アクセシビリティ向上への配慮 ④平易な文章表記の実施	●	●	●	●				●	●							
			3) 具体的な取組 ～サービス提供等、ソフト面での合理的配慮の提供～	①適切な合理的配慮の提供 ②接客研修における障がい者差別解消法等への理解の促進 ③筆談、読み上げ対応、手話等による意思表示やコミュニケーションを支援するための人的支援の提供	●	●	●	●												
9	(5)	-	2) 神奈川県手話推進計画を踏まえた具体的な取組	①施設を訪れる前の情報提供での配慮 ②窓口における対話での配慮 ③講座やイベントにおける対応 ④職員、県民に対する手話学習の推進	●	●	●	●				●	●							
10	(2)	-	2) 個人情報の収集、管理方法、管理体制	①個人情報の利用目的と範囲を明確に定め、本人同意のうえ適法かつ公正な手順により必要最低限の情報のみ収集 ②思想、宗教、人種、民族、本籍地などの機微情報は一切収集しない ③法令規定や本人同意のある場合以外、第三者へ一切情報を提供しない ④情報取扱責任者による取扱管理の実施 ・管理責任者を情報取扱責任者に選任 ・情報の取扱者を業務上必要の認められる特定のスタッフのみに限定 ⑤個人情報統括管理表を作成 ・統括管理表には、取り扱っている情報の種類、情報取得、管理票、保管場所、保管方法、保管期間を記載 ⑥専門会社によるPCセキュリティ体制の確立、漏洩防止策を実施 ・起動時のパスワード設定や利用者IDの設定、アクセス権の設定、ウイルス対策ソフトの導入、アクセス記録の保持、ファイヤーウォールの構築等 ⑦個人情報の記載された書類は鍵のかかる棚もしくは書庫にて保管 ⑧情報を破棄する際、情報の流出に十分留意する ⑨複製を対象に送信する場合はBCCでの送信を徹底 ⑩個人情報保護研修を毎年実施 ⑪雇用スタッフ及び協力会社契約時個人情報取扱特記事項の提出を義務化 ⑫代表団体日比谷アメニス本社組織が年に一度内部監査を実施 ⑬代表団体日比谷アメニス個人情報漏洩損害保険に加入 ⑭プライバシーポリシーを施設HP及び管理事務所受付に明示	●	●	●	●				●	●							
			3) 情報漏洩時の対応	①情報取扱責任者が直ちに県担当課、代表団体日比谷アメニス本社に報告(情報漏洩無) ②被害状況(漏洩内容、範囲)を把握(情報漏洩無) ③対象者に情報漏洩の内容を連絡し謝罪と状況説明、保険の適用等対応(情報漏洩無) ④漏洩した情報を回収し、二次被害を防止(情報漏洩無) ⑤発生原因を調査し経過を県担当課、共同事業体各社に随時共有(情報漏洩無) ⑥代表企業が主体となり、現地管理事務所と一体で再発防止策を検討。個人情報取扱に関する精査、改善策の構築、管理体制へのフィードバックを実施(情報漏洩無)	●	●	●	●						●	●					

施設名またはグループ名		大船フラワーセンター								
項目	階層1	階層2	階層3 中見出し	事業計画（提案内容）	項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
			年間目標			<ul style="list-style-type: none"> 利用者数向上につながる利用促進サービスの提供 地域団体との連携事業推進 自主事業サービス提供の安定化 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数向上につながる利用促進サービスの提供 地域団体との連携事業推進 自主事業サービス提供の安定化 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数向上につながる利用促進サービスの提供 地域団体との連携事業推進 自主事業サービス提供の安定化 国際園芸博覧会に向けて展示植栽・装飾で機運醸成を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数向上につながる利用促進サービスの提供 地域団体との連携事業推進 自主事業サービス提供の安定化 国際園芸博覧会に向けて展示植栽・装飾で機運醸成を図る 	
1	(2)	-	2) 主な保有植物の維持充実 3) 主な保有植物の展示・公開方法	2) ◆ハス ①ハスの品種拡大 ◆ハナショウブ ①玉川大学田淵教授との連携 ②ハナショウブの品種同定 ③ハナショウブの増殖 ④ハナショウブの品種交換による種類数拡充 3) ◆ハナショウブ ①修景的な水路への改修 ②大船系品種の由来などについて掲示の充実 ◆ハスの公開 ①ハス開花期の早朝開園実施 ②金子先生(元京都府立植物園園長)との連携 ③遠方からの鎌倉のパッケージツアーを検討 ◆バラ園 ①外部アドバイザー山本健生氏による指導(継続) ◆主な保有植物全般に係る展示公開方法 ①「園長さんほ」による解説 ②夜間開園	計画	<ul style="list-style-type: none"> 各植物の年間管理スケジュールによる適切な管理 大船系ハナショウブの保持と修景的な水路の改修 ハナショウブ以外の主な保有植物に係る品種保存のリスク分散 	<ul style="list-style-type: none"> 各植物の年間管理スケジュールによる適切な管理 大船系ハナショウブの保持と品種交換による種類数拡大 ハナショウブ以外の主な保有植物に係る品種保存のリスク分散 	<ul style="list-style-type: none"> 各植物の年間管理スケジュールによる適切な管理 大船系ハナショウブの保持と品種交換による種類数拡大 ハナショウブ園の修景的な水路の改修・補修 ハナショウブ以外の主な保有植物に係る品種保存のリスク分散 	<ul style="list-style-type: none"> 各植物の年間管理スケジュールによる適切な管理 大船系ハナショウブの保持と品種交換による種類数拡大 ハナショウブの品種同定 ハナショウブ園の修景的な水路の改修・補修 ハナショウブ以外の主な保有植物に係る品種保存のリスク分散 ハスの新たな品種収集 鎌倉市観光協会等にハスのパッケージツアーの提案 	
				実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 水路の延長実施 大船系ハナショウブのバックヤードでの栽培維持と増殖 大船系の栽培面積の拡大 大船系ハナショウブの保持と修景的な水路の改修 	<ul style="list-style-type: none"> 各植物の年間管理スケジュールによる適切な管理 ハナショウブの鉢植えによる保存の拡大 ハスの新たな品種収集 日本の野生種のヤマユリ、シマコノユリなどの補植増殖 				
				自己評価	A	A				
				備考 (次年度に向けて)	ハナショウブ以外の主な保有植物に係る品種保存のリスク分散	<ul style="list-style-type: none"> 各植物の年間管理スケジュールによる適切な管理 大船系ハナショウブの保持と品種交換による種類数拡大 ハナショウブ以外の主な保有植物に係る品種保存のリスク分散 				
3	(1)	ア	3) 展示植物の種類管理 9) 生態系及び生物多様性に配慮した植栽管理や家庭園芸の推進並びに普及啓発	3) ①目録に基づく種類の管理 ②経験豊富なスタッフによる定期的な目録チェック ③草刈りの際の展示植物の保護 ④名称の正確性の担保に努める 9) ◆生態系および生物多様性に配慮した植栽管理 ①IPM(総合的病虫害・雑草管理)の考えに基づいた植栽管理 ②多様な生物の生息環境の創出・保全に向けた取組み ◆生態系および生物多様性に配慮した家庭園芸の普及啓発 ①園芸における「益虫」という考え方の普及 ②コンパニオンプランツの展示普及	計画	<ul style="list-style-type: none"> エリアごとの改善案、展示の仕方の具体的な計画立案と実践 エントランスゾーンの魅力ある展示装飾 無加温温室植物の耐寒性の確認とバックヤード植物の活用と展示 	<ul style="list-style-type: none"> エリアごとの改善案、展示の仕方の具体的な計画立案と実践 エントランスゾーンの魅力ある展示装飾 無加温温室植物の耐寒性の確認とバックヤード植物の活用と展示 生態系及び生物多様性に配慮した植栽管理や家庭園芸の推進並びに普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> エリアごとの改善案、展示の仕方の具体的な計画立案と実践 エントランスゾーンの魅力ある展示装飾 無加温温室植物の耐寒性の確認とバックヤード植物の活用と展示 生態系及び生物多様性に配慮した植栽管理や家庭園芸の推進並びに普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> IPM(総合的病虫害・雑草管理)の考えに基づいた植栽管理の実施 植物知識を有する職員によるタグの確認・修復・増加 無加温温室植物の育成管理と展示(ヒスイカズラ他)の育成) 生態系及び生物多様性に配慮した家庭園芸の普及活動 	
				実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み期間中、鈴虫やカブトムシ、イモリなどの水生生物の展示。昆虫の食草などのクイズ形式で楽しみながら、環境と生物とのつながりがわかる場の提供 ◆展示植物のハス、ボケ、花ザクロなどの写真による保存状況のチェック 	<ul style="list-style-type: none"> 国際園芸博覧会の機運醸成を図るため、植栽イベントの実施やオブジェ設置など展示 夏休み期間中、鈴虫やカブトムシ、イモリなどの水生生物の展示。昆虫の食草などのクイズ形式で楽しみながら、環境と生物とのつながりがわかる場の提供 ◆展示植物の名前の品種の正確性を保つため、ハス、ボケ、花ザクロなど品種の少ないものについても写真による保存チェック 				
				自己評価	A	A				
				備考 (次年度に向けて)	<ul style="list-style-type: none"> 無加温グリーンハウス内の植生管理(ヒスイカズラの開花) 多様な生物の生息環境の創出・保全 	<ul style="list-style-type: none"> 無加温グリーンハウス内の植生管理(ヒスイカズラの開花) 多様な生物の生息環境の創出・保全 				
3	(1)	ア	2) 目標入園者数	年間入園者数25万人達成を目指す	計画	年間20万人	年間22万人 積極的な広域広報の実施と大人数を集客できる企画展開	年間23万人 積極的な広域広報の実施と大人数を集客できる企画展開	年間24万人 積極的な広域広報の実施と大人数を集客できる企画展開	
				実績値	累計210,431人と目標達成	累計199,414人と前年割れ(前年は双頭運の影響が大)				
				自己評価	S	B				
				備考 (次年度に向けて)	<ul style="list-style-type: none"> 広報活動を更に広げ、メディアに取り上げもらう頻度を高めていく。また既存のイベント・展示会のマンネリ化打破と新しいイベント・展示会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 広報活動の強化を図り、テレビ・ラジオ・新聞の露出を高めていく 既存展示会の展開中止や縮小に伴い、新しい展示会の開催 				
5	(1)	ア	2) 花き愛好者団体の活動充実についての具体的な取組み	①植物に興味を持つきっかけとなるイベント ②植物をより深く知る、触れるイベント ③季節や展示等と連動したイベント ④日常的に気軽にセンターを訪れて頂くためのイベント ⑤SDGsや環境意識の啓発イベント ⑥その他の集客に繋がるイベントの取組み	計画	<ul style="list-style-type: none"> 花き愛好者団体の活動内容、展示会情報をSNS、HPなど多彩な広報ツールを活用し発信 花き愛好者団体の新規会員募集のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> 花き愛好者団体の活動内容、展示会情報をSNS、HPなど多彩な広報ツールを活用し発信 花き愛好者団体の新規会員募集のサポート 高齢化している花き愛好者団体のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> 花き愛好者団体の活動内容、展示会情報をSNS、HPなど多彩な広報ツールを活用し発信 SDGsや環境意識の啓発イベントの実施 花き愛好者団体の協賛会を開催し、課題解決と施設への要望等の話し合いの場の提供 高齢化している花き愛好者団体のサポート 		
				実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉芸術館との連携で植物メインのワークショップを開催 ルミネとの連携で毎月27日に2,000円以上の買い物をしたお客様にお花のプレゼント(150本) カカオからチョコレートを作るイベントは、当園スタッフだけで開催し、スキルUPと今後の展示やイベントに繋がる企画であった 	<ul style="list-style-type: none"> 雨の日でも親子で楽しんでもらえる「カブラ」を展開 売店スペースでお面・帽子作りなど様々な「工作」を展開 鎌倉芸術館との連携で植物メインのワークショップを開催 ルミネとの連携で物日にお客様へお花のプレゼント(150本) カカオからチョコレートを作るイベントの自主開催 				
				自己評価	A	A				
				備考 (次年度に向けて)	<ul style="list-style-type: none"> 新規イベントの開催 雨の日対策イベントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 新規イベントの開催 雨の日対策イベントの拡大 				

項目	階層1	階層2	階層3 中見出し	事業計画（提案内容）	項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
5	(2)	ア	2) 企業・団体との連携	①地域連携を担う職員として、広報・協働マネージャーを配置 ②日本植物園協会、県博物館協会、鎌倉市観光協会への入会 ③町内会、神奈川県商工会議所連合会への参加 ④愛好者団体や地域住民との協議会を実施 ⑤企業のCSR活動の誘致 ⑥県や地域の事業に積極的に協力・参加 ⑦花菜ガーデンとの連携	計画	・地域連携の継続と強化 ・地域企業、団体のニーズ把握と連携事業の拡大 ・花菜ガーデンとの連携による相互利用の促進	・地域連携の継続と強化 ・地域企業、団体のニーズ把握と連携事業の拡大 ・花菜ガーデンとの連携による相互利用の促進	・地域連携の継続と強化 ・地域企業、団体のニーズ把握と連携事業の拡大 ・花菜ガーデンとの連携による相互利用の促進	・地域連携の継続と強化 ・地域企業、団体のニーズ把握と連携事業の拡大 ・花菜ガーデンとの連携による相互利用の促進	
					実施内容	・国際園芸博覧会協会と連携し、園内に装飾・パネル等の設置をして機運醸成を図る ・大船南野署・警察署・周辺自治町内会・玉縄地区社会福祉協議会他と連携し「防災訓練」を実施	・国際園芸博覧会協会と連携し、園内に装飾・パネル等の設置と花壇植栽イベントを開催し、園芸博の機運醸成を図る ・鎌倉中央図書館と連携し、「今昔写真展」のパネル展示開催 ・鎌倉芸術館オープンデイと玉縄まつりの出店 ・ルミネと連携し「お花のプレゼント」企画の継続			
					自己評価	S	S			
					備考 (次年度に向けて)	・地域企業との連携継続と拡大を図る ・国際園芸博覧会協会との連携により、博覧会の機運醸成を図る	・地域企業との連携継続と拡大を図る ・国際園芸博覧会協会との連携により、博覧会の機運醸成を図る			
			3) 近隣教育機関との連携	①ITツールを駆使した教育機関向け体験学習プログラムの提供 ②職場体験、インターシップの受け入れの充実 ③幼稚園・保育園向けの教育プログラムを提供し、園児が定期的に訪れる仕組みを設計 ④地元企業・教育機関と連携した学習プログラムを提供 ⑤学童と連携した学習プログラムの提供	計画	・幼稚園、保育園向け教育プログラムの企画、サービス提供 ・職場体験・インターシップ等の受け入れ継続・推進 ・近隣小学校・中学校・高校への出張講座実施	・幼稚園、保育園向け教育プログラムの企画、サービス提供 ・職場体験・インターシップ等の受け入れ継続・推進 ・近隣小学校・中学校・高校への出張講座実施	・幼稚園、保育園向け教育プログラムの企画、サービス提供 ・職場体験・インターシップ等の受け入れ継続・推進 ・近隣小学校・中学校・高校への出張講座実施	・幼稚園、保育園向け教育プログラムの企画、サービス提供 ・職場体験・インターシップ等の受け入れ継続・推進 ・近隣小学校・中学校・高校への出張講座実施	
					実施内容	・鎌倉支援学校の職場体験実施 ・玉縄中学・大船中学・明治中学の職場体験学習実施 ・各大学の学芸員実習、インターシップの受け入れ	・鎌倉支援学校の職場体験実施 ・鶴岡八幡宮と連携し、出張事業の実施 ・玉縄・大船・六会・平戸中学の職場体験学習実施 ・各大学の学芸員実習、インターシップの受け入れ ・鎌倉女学院の研修授業実施			
					自己評価	A	A			
					備考 (次年度に向けて)	・教育プログラムの充実と事業の拡大を図る	・教育プログラムの充実と事業の拡大を図る			
			4) ボランティアの育成	①大船77アーカーサポーター制度 ②鎌倉みどりのレンジャー活動	計画	・サポーターを継続・発展、分科会等の検討 ・NPO法人鎌倉みどりのレンジャーへの支援・連携	・サポーターを継続・発展、分科会等の検討 ・NPO法人鎌倉みどりのレンジャーへの支援・連携	・サポーターを継続・発展、分科会等の検討 ・NPO法人鎌倉みどりのレンジャーへの支援・連携	・サポーターを継続・発展、分科会等の検討 ・NPO法人鎌倉みどりのレンジャーへの支援・連携	
					実施内容	○サポーター活動 登録者：37名 活動回数：25回、延べ参加人数：263人 除草、花がら摘み、花植え等 ※感染対策をした上で活動 ※活動回数の内、定期活動以外の応援活動6回、研修会1回を含む。 ・サポーター研修会等 講師：ハス文化研究会 日時：令和6年3月16日 参加者：サポーター3名 ※その他、活動時に必要に応じて職員から講習 ○NPO法人鎌倉みどりのレンジャー 活動回数：35回、延べ参加人数：181人 除草、花がら摘み、剪定等 ※会として感染予防対策をした上で活動	○サポーター活動 登録者：40名 活動回数：24回、延べ参加人数：271人 除草、花がら摘み、花植え等 ※感染対策をした上で活動 ※活動回数の内、定期活動以外の応援活動10回、研修会2回を含む。 ・サポーター研修会等 「バラについて」講師：木原職員 日時：令和7年1月27日 参加者：16名 「鎌倉の緑と景観」講師：土屋副園長 日時：令和7年3月15日 参加者：サポーター14名、レンジャー20名 ※その他、活動時に必要に応じて職員から講習 ○NPO法人鎌倉みどりのレンジャー 活動回数：32回、延べ参加人数：181人 除草、花がら摘み、剪定等 ※会として感染予防対策をした上で活動			
					自己評価	S	S			
					備考 (次年度に向けて)	・参加者の安全を第一に事業の充実を図る ・管理作業の補助という役割だけでなく、参加者の癒しという面を大切に誰でも継続していける環境づくりに配慮していく	・参加者の安全を第一に事業の充実を図る ・管理作業の補助という役割だけでなく、参加者の癒しという面を大切に誰でも継続していける環境づくりに配慮していく			

令和8年度 年間事業計画・実績書<展示会・講座・その他イベント>

施設名(グループ名)		大船フラワーセンター							実施				
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価	
													計画
展示会	1	「フラワーセンター四季」写真展・春編	フラワーセンター内で撮影された春の写真を中心とした展示会	継続	4月	—							
	2	春の盆栽展	春の芽吹きを感じることができる盆栽展、販売会も併せて開催	継続	4月	—							
	3	フラワーセンター歴史パネル展	フラワーセンターができてから今に至るまでを写真にて紹介するパネル展	継続	4月～5月	—							
	4	サクラソウ展(1)	当園で育てたサクラソウを紹介する展示会	継続	4月	—							
	5	サクラソウ展(2)	江戸時代から武士達の間で栽培されていたともされるサクラソウ。愛好家による展示会と販売会	継続	4月	—							
	6	おしば美術展 春編	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。春の花を中心に展示を実施	継続	4月～5月	—							
	7	えびね展(1)	山の手えびね会による蘭の展示会	継続	4月	—							
	8	えびね展(2)	多彩な色や香りが魅力的なランであるえびねの展示会。ミニ教室や販売会なども実施	継続	4月	—							
	9	色鉛筆植物画展 春	色鉛筆を使って描いた植物画を展示する	継続	4月～5月	—							
	10	ミツバチ展 春編	ミツバチと植物の関係を紹介する	継続	5月	—							
	11	四季の花・風景写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催	継続	5月	—							
	12	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて開催	継続	5月	—							
	13	押花作品展	古くは植物標本として活用されていた押花。美しい自然色そのまま表現できる作品を多数展示	継続	5月	—							
	14	初夏の盆栽展	日本の伝統である盆栽の展示会の初夏編	継続	5月	—							
	15	花の絵画展	愛好家による花を描いた絵画展	継続	5月	—							
	16	日本の自生アジサイ展	日本に自生しているヤマアジサイを中心とした展示会&ミニ教室	継続	5月	—							
	17	さつき盆栽展(1)	さつきを対象とした盆栽展	継続	5月	—							
	18	さつき盆栽展(2)	愛好会によるさつき盆栽を対象とした展示会	継続	5月	—							
	19	ベゴニア展	人気のベゴニアの展示会。展示会に併せ販売会も実施する	継続	5月～6月	—							
	20	ヤシ展	生活用品に広く使われているヤシ。人の暮らしにどのように使われているかなどをテーマにした展示	継続	6月	—							
	21	花とみどりの写真展	花とみどりを撮影した写真展	継続	6月	—							
	22	初夏の洋ラン展	大きくて美しいものから不思議な形をしたものまで、さまざまなランを紹介する展示会	継続	6月	—							
	23	四季の風写真展	デジタルカメラの愛好家による花やみどりをテーマとした写真展	継続	6月	—							
	24	ギボウシ展	人気のギボウシの展示会	継続	6月	—							
	25	サボテンミニ展示	人気のサボテンの展示会	継続	6月	—							
	26	水生植物展	夏に涼しげな植物の展示会	継続	7月～8月	—							
	27	食虫植物展 パート1	珍しい生態の多肉植物とそのしくみを解説を織り交ぜながら展示する	継続	7月～8月	—							
	28	食虫植物展 パート2	愛好家が保持している貴重な食虫植物の展示会	継続	8月	—							
	29	こども絵画展	こどもが描いた植物画の展示会	継続	7月～8月	—							
	30	世界の植物と文化展	世界の植物と文化を紹介する展示会	継続	8月	—							
	31	夜間開館展示 夏	夜間開館に併せ、ライトアップなどの特別展示を実施	継続	7月	—							
	32	「フラワーセンター四季」写真展・秋編	フラワーセンター内で撮影された秋の写真を中心とした展示会	継続	9月	—							
	33	おしば美術展 秋編	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。秋の花を中心に作品を展示する	継続	9月～10月	—							
	34	秋の洋ラン展	愛好家が育てたランの展示会。販売会も併せて開催	継続	9月	—							
	35	植物アート展(1)	植物をモチーフとしたアート展示会	継続	9月	—							
	36	植物アート展(2)	植物画を中心としたアート展示会	継続	9月	—							
	37	四季の花・風景・写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催	継続	10月	—							
	38	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて実施	継続	10月	—							
	39	おもと展	縁起の良い植物として有名なおもとを集めた展示会	継続	10月	—							
	40	ミツバチ展 秋編	ミツバチと植物のかかわりを紹介する展示会	継続	10月	—							

令和8年度 年間事業計画・実績書<展示会・講座・その他イベント>

施設名(グループ名)		大船フラワーセンター							実施				
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価	
													計画
展示会	41	菊花大会(切花)	第62回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する切り花の展示会	継続	10月～11月	—							
	42	菊花大会(盆栽)	第62回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する盆栽の展示会	継続	10月～11月	—							
	43	色鉛筆植物画展 秋	色鉛筆を使って描いた植物画の展示会	継続	10月～11月	—							
	44	夜間開園展示 冬	夜間開園にあわせ展示を実施	継続	11月～12月	—							
	45	寒蘭展	寒い時期に咲く寒蘭を集めた展示会	継続	11月	—							
	46	植物アート展(1)	植物をモチーフとしたアート展示	継続	11月	—							
	47	植物アート展(2)	植物を題材としたアート展示会	継続	11月	—							
	48	パンジー・ピオラ展	人気のパンジー・ピオラを集めた展示会	継続	12月～1月	—							
	49	新春盆栽展	新年にふさわしい華やかな盆栽の展示会	継続	1月	—							
	50	正月装飾	正月を彩る植物の展示会	継続	1月	—							
	51	サボテン展示会	人気のサボテンの展示会	継続	1月	—							
	52	カカオ展示	カカオがチョコレートになるまでの工程を紹介する	継続	2月	—							
	53	フォトコンテスト作品展示	当園主催のフォトコンテストに参加いただいた作品を展示する	継続	2月～3月	—							
	54	クリスマスローズ展(1)	愛好家によるかわいらしいクリスマスローズを集めた展示会。販売会も併せて開催	継続	2月	—							
	55	クリスマスローズ展(2)	当園で集めたクリスマスローズの展示会	継続	2月	—							
	56	花に魅せられて写真展	フラワーセンターで撮影した花を中心とした写真展	継続	10月	—							
	57	花ざんまい写真展	たくさんの花の写真を集めた展示会	継続	3月	—							
	58	ランタンキュラス展	花弁が重なった姿が人気なランタンキュラスを集めた当園主催の展示会	継続	3月	—							
	59	サボテン展	人気のサボテンを集めたミニ展示会	継続	3月	—							
	60	植木品評会	植木生産農家による展示会&販売会	継続	3月	—							
	61	春蘭展	春咲きの蘭の展示会	継続	3月	—							
	62	花の絵画展3月	愛好家による絵画展	継続	3月	—							
	63	花の会写真展	花を自由な写真の撮り方で撮影した写真展	継続	3月	—							
	64	季節の写真展示	写壇大船による季節の写真展示	継続	通年	—							
	65	季節の盆栽展示	フラワーセンター保有の盆栽を展示	継続	通年	—							
	66	季節の山野草展示	季節ごとの野草を紹介	継続	通年	—							
	67	四季の立体花壇	立体花壇を使ったオリジナル展示	継続	年4回	—							
	68	こわい植物展	毒がある、トゲがある、見た目が怖いなどの植物の展示	継続	10月	—							
	69	スイートピー展	神奈川県産のスイートピーを展示	継続	2月	—							
	70	押し花作品展	押し花会主催の作品展	継続	10月	—							
71	山野草と斑入り植物展	横浜栄山草会による山野草の展示	継続	4月	—								
72	第2回藤沢バラ会春バラ展	藤沢バラ会によるバラの展示	継続	5月	—								
73	ボタニカルアート展	当園所有のボタニカルアート作品を展示	継続	6月	—								
74	ハスの写真展	当園所有のハスの写真を展示	継続	7月	—								
75	紙で作る蓮の花展	紙細工の蓮の花作品の展示	継続	7月	—								
76	渥美半島田原市の花展	渥美半島田原市のカラーリングマム切り花展示	継続	11月	—								
77	千支の植物展	当園所有の千支にちなんだ植物の展示	継続	1月	—								
78	かまくらひとつまみ作品展	つまみ細工の展示	継続	3月	—								
79	お酒と植物展	植物からお酒が作られる案内展示	継続	8月	—								
80	ボタニカルアート展	小川吉四郎氏のご家族寄贈のボタニカルアートを展示	継続	3月	—								

令和8年度 年間事業計画・実績書<展示会・講座・その他イベント>

施設名(グループ名)		大船フラワーセンター						実施				
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施				
								実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
講座	1	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	4月	—						
	2	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	5月	—						
	3	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	6月	—						
	4	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	7月	—						
	5	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	8月	—						
	6	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	9月	—						
	7	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	10月	—						
	8	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	11月	—						
	9	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	12月	—						
	10	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	1月	—						
	11	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	2月	—						
	12	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	3月	—						
	13	四季の菊作り・春	菊作りのコツを公演 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	4月	60						
	14	母の日の寄せ植え作り	親子で作る寄せ植え教室	継続	5月	20組 40名						
	15	多肉植物の寄せ植え作り	展示会と連携教室 ※講師：神奈川県サボテン・多肉植物愛好クラブ連合会会長	継続	5月	40						
	16	春バラガイドツアー①	見ごろのバラを紹介	継続	5月	—						
	17	春バラガイドツアー②	見ごろのバラを紹介	継続	5月	—						
	18	フラワーアレンジメント	生花を使用したフラワーアレンジメント教室	継続	5月	40						
	19	色鉛筆植物画入門「春」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	5月	20						
	20	色鉛筆植物画入門「春」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	5月	20						
	21	四季の菊作り・初夏	菊作りのコツを公演 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	5月	60						
	22	夏の植物寄せ植え作り	親子で寄せ植え作り	継続	6月	20組 40名						
	23	ペゴニアの楽しみ方	展示会と連携教室 ※講師：日本ペゴニア協会湘南支部会員	継続	6月	60						
	24	花を咲かせる洋ラン栽培	展示会と連携教室 ※講師：洋ラン生産者	継続	6月	60						
	25	色鉛筆植物画入門「夏」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	7月	20						
	26	色鉛筆植物画入門「夏」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	7月	20						
	27	花育実践サポート講座(かながわブランドクイズ)	※神奈川県園芸協会の協力による講座	継続	7月	40						
	28	フラワーアレンジメント教室	生花を使用したフラワーアレンジメント教室	継続	7月	40						
	29	食虫植物教室①	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	30	食虫植物教室②	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	31	食虫植物教室③	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	32	食虫植物教室④	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	33	食虫植物教室⑤	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	34	食虫植物教室⑥	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	35	食虫植物教室⑦	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	36	食虫植物教室⑧	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	37	食虫植物教室⑨	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	38	食虫植物教室⑩	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	39	食虫植物教室⑪	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	40	食虫植物教室⑫	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						

令和8年度 年間事業計画・実績書<展示会・講座・その他イベント>

施設名(グループ名)		大船フラワーセンター						実施				
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施				
								実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
講座	41	食虫植物教室③	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25						
	42	ピンホールカメラで写真現像体験①	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定						
	43	ピンホールカメラで写真現像体験②	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定						
	44	ピンホールカメラで写真現像体験③	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定						
	45	ピンホールカメラで写真現像体験④	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定						
	46	秋のこけ玉盆栽作り①	風情のある苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	9月	40						
	47	秋のこけ玉盆栽作り②	風情のある苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	9月	40						
	48	洋ラン栽培の楽しみ	展示会との連携教室 ※講師：洋ラン生産者	継続	9月	60						
	49	押し花の色紙作り	展示会との連携教室 ※講師：湘南おしぼな会会長	継続	10月	30						
	50	色鉛筆植物画入門「秋」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	10月	20						
	51	色鉛筆植物画入門「秋」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	10月	20						
	52	四季の菊作り・冬の作業と観賞	講演後、菊花展をご案内 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	10月	60						
	53	秋バラガイドツアー①	見ごろのバラを紹介	継続	10月	—						
	54	秋バラガイドツアー②	見ごろのバラを紹介	継続	11月	—						
	55	お正月の和風寄せ植え作り	松竹梅の寄せ植え作り	継続	12月	40						
	56	お正月の和風寄せ植え作り	松竹梅の寄せ植え作り	継続	12月	40						
	57	クリスマスリースづくり	自然素材のリース作り	継続	12月	30						
	58	松ぼっくりのミニツリーづくり①	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50						
	59	松ぼっくりのミニツリーづくり②	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50						
	60	松ぼっくりのミニツリーづくり③	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50						
	61	松ぼっくりのミニツリーづくり④	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50						
	62	松ぼっくりのミニツリーづくり⑤	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50						
	63	松ぼっくりのミニツリーづくり⑥	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50						
	64	バラの剪定実演①	バラ園で剪定を解説	継続	1月	60						
	65	バラの剪定実演②	バラ園で剪定を解説	継続	1月	60						
	66	色鉛筆植物画入門「冬」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	2月	20						
	67	色鉛筆植物画入門「冬」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	2月	20						
	68	クリスマスローズ教室	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60						
	69	ウメガイド(園長ウメさんぽ)	見ごろのウメ園をご案内	継続	2月	—						
	70	クリスマスローズ教室(1)	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60						
71	クリスマスローズ教室(2)	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60							
72	早春の苔玉づくり①	早春の植物を使った苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	2月	40							
73	早春の苔玉づくり②	早春の植物を使った苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	2月	40							
74	初心者のためのデジカメ教室①	講演後、園内で写真撮影 ※講師：日本写真協会会員	継続	2月	20							
75	初心者のためのデジカメ教室②	講演後、園内で写真撮影 ※講師：日本写真協会会員	継続	2月	20							
76	ランタンキュラスを楽しもう	展示会との連携教室 ※講師：ランタンキュラス生産農家	継続	3月	60							
77	えびねの栽培講座	エビネについての解説と育て方の講座	継続	4月	15							
78	サクラソウ講座	サクラソウの講座	継続	4月	15							
79	押し花フレーム作り	押し花作品展開催に合わせて、セミナーを開催	継続	10月	15名							
80	押し花アクセサリ作り	押し花作品展開催に合わせて、セミナーを開催	継続	10月	15名							

施設名(グループ名)		大船フラワーセンター					計画						実施			
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価				
講座	81	押し花教室	ふしぎの花倶楽部による押し花教室	継続	4月	—										
	82	写壇大船写真撮影会	写壇大船による写真撮影会	継続	5月	—										
	83	アジサイ栽培ミニ講座	鎌倉アジサイ同好会によるミニ講座	継続	5月	—										
	84	カカオイベント	㈱明治との共同開催のカカオイベント	継続	6月	—										
	85	デジカメ教室	日本写真協会会員によるデジカメ教室	継続	6月	—										
	86	つまみ細工体験会	かまくらひとつまみによるつまみ細工体験会	継続	7月	—										
	87	ブルーベリーを育てよう	ブルーベリー愛好家によるセミナーを開催	継続	7月	—										
	88	つまみ細工教室干支の熊手づくり	かまくらひとつまみによる熊手作り教室	継続	11月	—										
	89	季節を彩るハンギングバスケット	日本ハンギングバスケット協会によるセミナー	継続	11月	—										
	90	園長と学ぶ!カカオ&チョコレート	園長によるカカオセミナー	継続	2月	—										
	91	園長と行うハスの植え替え体験	当園スタッフによるハスの植え替えセミナー	継続	3月	—										
	92	ブルーベリーの植え替え体験	県内植木生産者によるブルーベリー植え替え体験	継続	3月	—										
	93	早朝ハスガイド	ハスガイドを7時30分と9時の2回開催	継続	7月	—										
	94	真夏の夜のガイドツアー	夜間開園にあわせグリーンハウス内のガイドツアー	継続	8月	—										
	95	デジカメ教室	日本写真協会会員によるデジカメ教室	継続	10月	—										
	96	洋ラン教室	展示洋ランの種類や栽培方法を説明	継続	11月	—										
	97	菊のガイドツアー	菊花会会員による菊の説明	継続	11月	—										
	98	ミツバチの内検・採蜜体験会	園内で飼育しているミツバチの巣箱の中の観察と、採れた蜜を試食するイベント	継続	8月	60										
	99	ミツバチの内検・採蜜体験会	園内で飼育しているミツバチの巣箱の中の観察と、採れた蜜を試食する企画	継続	10月	30										

令和8年度 年間事業計画・実績書<展示会・講座・その他イベント>

施設名(グループ名)		大船フラワーセンター						実施				
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施				
								実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
その他イベント	1	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	—						
	2	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	—						
	3	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	—						
	4	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	—						
	5	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	—						
	6	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	—						
	7	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	—						
	8	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	—						
	9	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	—						
	10	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	—						
	11	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	—						
	12	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	—						
	13	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	—						
	14	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	—						
	15	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	—						
	16	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	—						
	17	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	—						
	18	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	—						
	19	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	—						
	20	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	—						
	21	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	—						
	22	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	—						
	23	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	—						
	24	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	—						
	25	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	—						
	26	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	—						
	27	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	—						
	28	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	—						
	29	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	—						
	30	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	—						
	31	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	—						
	32	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	—						
	33	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	—						
	34	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	—						
	35	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	—						
	36	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	—						
	37	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	—						
	38	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	—						
	39	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	—						
	40	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	—						

令和8年度 年間事業計画・実績書<展示会・講座・その他イベント>

施設名(グループ名)		大船フラワーセンター					実施						
種別	No.	事業名	概要	計画			実施						
				新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価	
その他イベント	41	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	—							
	42	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	—							
	43	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	—							
	44	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	—							
	45	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	—							
	46	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	—							
	47	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	—							
	48	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	—							
	49	イースターフォトスポット	季節の装飾	継続	4月	—							
	50	母の日お絵描きボード	季節の装飾	継続	4~5月	—							
	51	春のクイズラリー	見ごろの花を中心にしたクイズラリー	継続	4月	—							
	52	ハスの早朝開園	昼にはお花が閉じてしまうハスの花を一番きれいな状態である朝に観察する	継続	7月	—							
	53	夏のクイズラリー	見ごろの花を中心にしたクイズラリー	継続	7月~8月	—							
	54	敬老の日イベント	ご来園いただいたお客様へ花鉢のプレゼントを実施	継続	9月	100							
	55	ハロウィン月間	10月をハロウィン月間として、ワークショップやコンサートでお客様をお迎えするイベント、お子様にはお菓子のプレゼントを行う	継続	10月	—							
	56	ナゾトキラリー	園内のクイズスポットを回るラリー	継続	10月	—							
	57	展示会ラリー	期間中、展示会へ複数訪れるとプレゼントを配布するイベント	継続	9月~11月	—							
	58	ポインセチア配布	クリスマス装飾で利用したポインセチアの配布イベント	継続	12月	55							
	59	新春くじ引き	新年最初にご来園いただいたお客様へ福引イベントを実施	継続	1月	800							
	60	カレンダープレゼント	園内の毎月の見ごろの花を集めたオリジナルカレンダーを制作し配布	継続	1月	50							
	61	七草がゆのふるまい	1月7日に春の七草が入ったお粥をふるまうイベント	継続	1月	100							
	62	節分のお面づくり	節分に合わせてオリジナルのお面を制作できるイベント	継続	2月	200							
	63	節分福豆プレゼント	節分に合わせて、来園者に福豆をプレゼントするイベント	継続	2月	400							
	64	バレンタインチョコ配布	バレンタインに合わせて、チョコをプレゼントするイベント	継続	2月	540							
	65	玉縄桜ライトアップ	夜間開園を行い、ライトアップした玉縄桜を楽しむイベント	継続	2~3月	—							
	66	GWスペシャルコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	—							
	67	GWスペシャルコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	—							
	68	バラの夜間開園	夜間開園を行い、ライトアップしたバラ園を楽しむイベント	継続	5月	—							
	69	絵本コーナー	インフォメーション売場に植物の本を置いて、外で過ごしやすい期間に利用して頂く企画	継続	6月~	—							
	70	カカオイベント	カカオを通じて環境を学ぶイベント	継続	6月	—							
	71	夜間開園ワードラリー	グリーンハウス内4か所にワードを設置	継続	8月	—							
72	「集まれキッズサンタ」&「サンタコスプレプチプレゼント」	コスプレで来園したお子様にプチプレゼント	継続	12月	—								
73	クリスマススペシャルコンサート	グリーンハウス特設ステージでコンサート	継続	12月	—								
74	新春スペシャルコンサート	ひたちろんポーンクラブによるコンサート	継続	12月	—								
75	新春スペシャルコンサート	ひたちろんポーンクラブによるコンサート	継続	12月	—								
76	節分豆まき	グリーンハウス内で豆まき	継続	2月	—								
77	ワードラリー	桜を題材にしたワードラリーを実施	継続	2月~3月	—								
78	飲食店の出店	キッチンカー・なみのりコーヒーの出店	継続	3月	—								
79	七夕飾り	来園者参加型の七夕飾り	継続	6月	—								
80	ハロウィンディスプレイ	ハロウィンに向けた仮装コーナーやおぼけカボチャの展示を行う	継続	10月~11月	—								
81	クリスマス装飾	クリスマスと植物に関連した展示	継続	11月~12月	—								

